

私の政治信条と理念

新しい大村づくり

私達のまち大村は恵まれた環境があると言われ続けてきました。空港や高速道路といった交通インフラが充実している。平坦な土地が広がり地価も比較的安価、人口も微増している。美しく波静かな大村湾、緑豊かな多良山系に囲まれた素晴らしい環境が整っています。

しかし

「人が通り過ぎるまち」「素通りのまち」と言われ続けてきたまちでもありません。現状は大村の持つ力を活かしきれていない「宝の持ち腐れ」のような状態が続いているのではないのでしょうか？その責任と原因の一端は「政争のまち」とよばれる市民不在の政争を繰り返してきたこれまでの政治にあります。

少子高齢化による社会保障費の増大は避けられません。長引く経済の低迷により、市民生活は豊かさを失いつつあります。様々な課題が山積する中で、次世代に託せる大村をつくる為、活力ある大村をつくる為には、これまでの政治から脱却しなければなりません。

国力が急速にしぼみつつある今こそ、これまでの政治から脱却し、地域から変化を起こさなければ大村の未来はありません。地域が輝かなければ、地域の集合体である

この国の未来が輝かざるがままに。政治が何をしてくれるのか？という事ばかりを考えていては、子どもたちの未来は暗いものになるでしょう。

私は大村の為に、この国の為に何ができるのかを皆さんと共に考え、共に行動し、次世代の為に何ができるのか？という視点で新しい大村づくりを始めます。

プロフィール

- 昭和48年2月6日生 大村市武部町在住 家族：妻 理子
- 三城小学校、大村中学校、諫早商業高校、いさはやコンピュータカレッジ卒
- 介護サービスセンターベイサイド大村 役員 <http://zuihoukai.org>
- 所属：(社)大村青年会議所、活き活きおおむら推進会議、中小企業家同友会、県・市社会福祉協議会、防衛協会青年部、大村市在宅ケアセミナー、富松神社氏子青年会、観光コンベンション協会、小佐古町永寿会、木場龍踊り保存会、FARWEST LONGRIDERS、他
- 趣味：アウトドア、読書、バイク、自転車
- バイクイベント「長崎ピースラリー」を2000年より毎年開催
全国のバイカーへ被爆者講演や骨髄バンクのドナー登録を呼び掛ける
<http://farwest.jp>

政治活動等

- H17 郵政解散における長崎3区公開討論会 主催
- H18 ローカルマニフェスト推進ネットワーク加入 (代表：北川正恭)
- H18 大村市長選挙において長崎県初のマニフェスト型公開討論会 実行委員長
- H19 大村市議会選挙へ立候補するも落選(34歳) 得票数：1022票
- H22 大村市長選挙へ立候補するも落選(37歳) 得票数：3236票

～各地で公開討論会の推進、コーディネーターとして活動～

- H20 政権“せんたく”公開討論会 (長崎3区)
- H21 第2回 政権“せんたく”公開討論会 (長崎1区、4区)
- H21 福岡県柳川市市長選挙
- H21 福岡県筑後市市長選挙
- H22 長崎県知事選挙
- H22 長崎県南島原市長選挙
- H22 長崎県参議院選挙



後援会事務所のご案内

お気軽にお立ち寄りください。

大村市民会館

後援会のご入会やご支援の輪を広げて下さい！
北村タカトシ後援会
大村市武部町197-1
TEL/FAX 0957-50-0733
info@takatosi.net
皆様のご支援・ご意見お願いします！



<http://takatosi.net>

北村タカトシ 検索
ブログ・ツイッター更新中!

政治資金・献金のお願い

私の政治理念、信条にご賛同頂けます皆様のご浄財をお寄せ頂ければ幸いです。集まりましたご寄付は大切に政治資金として活用させていただきます。

- 個人の方からのみ受け付けております。
- 毎年政治資金収支をホームページにて報告します。
- 他人名義、匿名での献金は禁止されています (集金等での1,000円以下を除きます)。
- 合計金額が年間5万円以上の場合は収支報告書に名前・住所・金額が開示されます。
- 一定金額が所得控除の対象となります。
- 献金の方法などはお問い合わせください。



「北村タカトシ大集会」のご案内

- 日時～4月13日(水)19:30開会
- 場所～市民会館大会議室(3階)

今度こそ、次こそはのチャレンジ！皆様方のお力添え、ご支援、ご声援、絶対に無駄にいたしません！多くの方のご来場をお待ち申し上げております。

北村 38歳 タカトシ

新しい大村づくりの ための政策提言



おおむら
維新
OMURA Innovation!

討議資料

新しい大村へ。維新八策!

●痛みを分かち合う政治

900兆円にもなる国の借金や少子高齢化によりさらなる増税は不可避、長引く経済の低迷により市民生活は豊かさを失いつつあります。大村市でも公共施設利用料や国保税の値上げ等、市民に負担を求め続けてきました。しかし年620万以上の議員報酬については、平成9年に増額されたまま手つかずの状態です。市民に負担を求めらば、その代表である政治家が自ら身を切る覚悟を示すべき。日当制(福島県矢祭町)や住民査定成果報酬(熊本県五木村)を導入している自治体もある昨今、議員報酬を見直し政治家自ら率先して市民と痛みを分かち合う身を切る政治が必要です。

●予防医療・介護予防の推進と社会の連携

「無縁社会」「孤独死」といった事象も増えつつある今、安心・安全で健やかな高齢化社会を実現する為には、予算を一律に抑えるシーリングや対処療法ではなく、予防医療、介護予防、社会の連携が必要です。各種検診や予防接種、介護予防教室の開催拡充、高齢者の情報・状態把握の為に個人情報保護法の弊害を無くす超法規条例を制定し、市内全高齢者のデータベースの構築(埼玉県和光市)、地域住民・行政・関係団体・従事者との緊密な連携を図る在宅ケアサービスの充実が必要です。また地域別の介護整備計画を策定、柔軟な事前協議制度を推進することで医療と介護が新しい雇用の創出に繋がるのではないのでしょうか。

●使い切り予算の弊害解消

●地産地消の小中給食、病児病後児保育の実施拡大

●中小企業振興基本条例の策定

疲弊した地域経済再生の為、地域の中でお金とモノを循環させる経済政策が必要です。その礎となる中小企業振興基本条例(北海道釧路市等)を提言します。策定においては市内事業者・起業家と市長が定期的に会談する「大村経済円卓会議」を設置し、現場の声を活かします。新規起業を促進し地域経済の活性化、事業者育成の為、中小企業振興事業費補助金事業・資金融資事業の諸条件を緩和、中小企業・起業家への積極的な支援を提言します。新価値の創造や情報技術、サービス業といった幅広い分野の地域経済活性化を推進することで雇用の拡大・安定に繋がります。また、成長著しいアジア市場を向いたビジネス戦略を策定、地域事業者の販路開拓やビジネス交流の促進が必要です。

●大村湾を活かすまちづくり

「琴の海」と呼ばれる波静かな大村湾。まちの名を冠す海の魅力を活用した、人が集まるまちづくりを提言します。市民や地元漁協の皆さんを委員とする検討委員会を設立、環境負荷を抑えたシーサイドロードや海浜公園の整備計画、自然と親しめる環境づくりを推進します。シーサイドマラソン、ウォーキング、サイクリング、トライアスロン、オープンウォータースイミング、ヨットレース、シーカヤック、ウェイクボード、スポーツフィッシング、漁師体験等、大村湾をキーワードにした様々な大会誘致やイベントを定期的開催することを提言します。自然を活かす、大切に作る、人が集まるまちづくり、大村に移住したくなるまちづくりを推進します。

●市長マニフェストの評価・検証システム構築

●インターネットを活用した双方向の情報政策

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://takatosi.net>

北村タカシ

検索